

第10回エドゥケーター研究会開催のお知らせ

JMMA 関東支部では、各博物館におけるエドゥケーター（教育普及担当専門職員）の配置の促進やその社会的地位の向上に資するため、博物館におけるエドゥケーターの目指すべき姿や求められる像について、国内外における具体的な実践事例等をもとに意見交換を行う「エドゥケーター研究会」を継続して開催しております。

第10回目は、新著出版記念のため緊急来日される吉荒夕記氏に『アイデンティティー危機時代におけるミュージアム 多文化社会ロンドンから』についてトーク+αをお願いします。

関東支部以外の方や JMMA の非会員も参加が可能ですので、博物館等で教育普及を担当されている方や内容にご興味のある方は、ぜひ御参加ください。

■日時 : 2014年 12月5日(金) 午後6時45分～8時30分

*開場6時15分、始まるまでは参加者交流、新著希望者対応等有り、お弁当等ご持参可です。

■会場 : 東京都美術館 交流棟2階 アートスタディールーム

アクセス ; <http://www.tobikan.jp/guide/index.html>

当日は会場に直接お越しください。館の正面入り口から入り、右手に進みエレベーターで2階へ。

フロアマップ ; <http://www.tobikan.jp/guide/floormap.html>

■ゲスト : 吉荒 夕記氏 (博物館学・美学研究者、ミュージアムコーディネーター)

ロンドン在住。国立民族学博物館でミュージアム・エドゥケーターとして勤務後、英国に渡り、博物館研究を続ける。南アフリカでは、アパルトヘイト前後の美術館の表象や社会のあり方を追い『美術館とナショナル・アイデンティティー』の原型となる博士論文を仕上げる。大英博物館のアシスタント・キュレーターを経て、現在はロンドンで Art Logue というミュージアム・コーディネートのプロジェクトをおこし、ミュージアムに関する社会学的研究を続けている。

■内容 : トーク『アイデンティティー危機時代におけるミュージアム 多文化社会ロンドンから』

イギリス社会におけるグローバル化とそれに呼応したミュージアム展示の状況、展示やエドゥケーション活動における具体的な取り組みと課題、アイデンティティー形成におけるミュージアムの役割、等について、最新のロンドン情報と絡めてお話し頂き、交流します。

■時間 : 午後6時15分～ 開場、名刺交換、フリータイム

午後6時45分～7時45分 ゲストによるトーク

午後7時45分～8時15分 ディスカッション等の+α

午後8時半には完全退室

■申込方法 : ①～⑤を記入の上、表題「JMMA 関東支部研修会参加申込」として、下記までお申し込みください。申込締切12月3日(水)。メールによる受付のみ。受付完了の返信はありません。

①お名前 ②所属 ③連絡先(メールアドレス・電話番号) ④会員・非会員

■申込先 : JMMA 事務局 kanri@jmma-net.jp

■参加費 : 研究会は無料

* 東京都美術館のウフィツィ展を見学される場合は、各自チケットを購入してご入場ください

■定員 : 50名 (先着)

■情報 : ①吉荒氏の新著ご希望の方は当日会場に対応しますので早めの来館を。

②当日の東京都美術館は金曜夜間開館の日で、特別展も観覧可能です。(～20時まで開館)
ご覧になる方は、研究会が始まる前までの時間にご観覧ください。

『ウフィツィ美術館展—黄金のルネサンスボッティチェリからブロンズイーノまで—』

http://www.tobikan.jp/exhibition/h26_uffizi.html

■ご著書 : 『美術館とナショナル・アイデンティティー』 玉川大学出版部

2014年11月25日発売。416頁 4800円+税

■協力 : 東京都美術館 (予定)

■主催 : 日本ミュージアム・マネジメント学会 関東支部 (担当 松永久、田村和彦、染川香澄)